

ストーマ周囲の皮膚のびらんが強く、食事が食べられない幼児への援助  
—十二指腸ストーマ装具を検討して—

1-5

○野村康子 清水洋子 大田まゆみ 河村雅江 縄田敏子 西村美子

はじめに

食行動は人間の栄養摂取を目的とするだけでなく、人間としての文化的欲求であり、心の癒しとなるものと言われている。特に小児は“食”によって、心身ともに実際的な成長・発達を成していくと考えられる。

重症熱傷後、上腸間膜動脈血栓症に伴う短腸症候群を併発し、十二指腸にストーマを造設した男児に“食の楽しみ”を与えるため、ストーマ周囲の皮膚障害と食事内容を検討しながら食事の工夫を行ってきた。しかし、食事摂取量の増加に伴いストーマ周囲の皮膚障害が悪化したため、児は長期間、絶食に近い食事制限を余儀なくされた。

そこで私達は、今使用しているストーマ装具で皮膚障害がなぜ起きるかを検討し、十二指腸ストーマ装具を変更した。その結果、ストーマ周囲の皮膚障害が予防でき、口から“食べる”という楽しみを児に与えることができたので報告する。

### I. 研究目的

十二指腸ストーマ装具を検討し、食事が食べられるようになる。

### II. 研究方法

1. 対象：3歳の時、重症熱傷後に上腸管動脈血栓症を起こし短腸症候群となり、IVH療法を行って5歳男児。児は右側腹部に結腸ストーマ、左側腹部に十二指腸ストーマを造設しており、受傷後より十二指腸ストーマにデュオアクティブドレッシング+バイオユーリンスーパーAを使用。パウチ周囲をシルキーテックステープで補強し、腹巻きをしている。

2. 期間：平成8年10月1日～平成9年3月31日

3. 方法：1)ストーマ装具をデュオアクティブドレッシング+バイオユーリンスーパーAからアクティブライフユリナパウチに変更し、(1)パウチ装着時のストーマの状態 (2)パウチ交換回数 (3)ストーマ周囲の皮膚の状態 (4)交換時のパウチ裏面の溶解の状態 (5)食事内容 (6)児の様子について観察し検討する。

### III. 結果

デュオアクティブドレッシング+バイオユーリンスーパーA使用時とアクティブライフユリナパウチ使用時のパウチ交換回数、ストーマ周囲の皮膚の状態、食事内容、児の様子は表1に示す通りである。また、交換時のパウチ裏面を写真1・2に示す。

1. デュオアクティブドレッシング+バイオユーリンスーパーA使用時

十二指腸ストーマの高さは1cmで、デュオアクティブ装着時は、ほぼ平坦となっていた。

パウチ交換回数は、1日に1～6回であった。水分摂取のみで臥床がちな時は、パウチ交換は1日1回でよく、ストーマ周囲の皮膚の状態は6～7mm発赤する程度であった。しかし、食事摂取量の増加と児の活発な動きにともないパウチ漏れが多くなり、ストーマ周囲の皮膚は発赤、びらんが増強し、出血もみられるようになった。交換時のパウチの裏面の溶解の状態は、写真1に示すように左下方が容易に溶解していた。児はパウチ交換時、疼痛のため泣き叫び次第にパウチ漏れを隠すようになった。そのため、皮膚のびらんが増悪するという悪循環を繰り返すようになった。そこで、児の苦痛を緩和することがまず重要であると考え、皮膚のびらんを軽減させるために絶食とした。絶食の間、児はテレビの料理番組を見たり、ままごと遊びばかりするなど食べることに固執するようになった。

## 2. アクティブライフユリナパウチ使用時

パウチ装着時のストーマの高さは保持でき、交換したパウチの裏面は、写真2に示すように皮膚との接着面の溶解はデュオアクティブドレッシングと比較し軽度であった。パウチ交換回数も3～5日に1回となり、ストーマ周囲の皮膚のびらんも軽減し、皮膚障害が予防できた。そのため児はパウチ交換時に苦痛を訴えることがなくなり、パウチ漏れも知らせるようになった。そして朝・昼・夕の食事とおやつが食べられるようになり、遊びもウルトラマンごっこやブロックなどをするようになった。

## IV. 考察

児は十二指腸ストーマを造設している。そのため消化・吸収が困難であり、食後1時間以内に摂取した食事が消化液とともに多量に排泄される。熱傷後は皮膚が脆弱なため、皮膚の保護を目的としてデュオアクティブドレッシングを使用していた。しかし、デュオアクティブドレッシングは吸水性が強いため、食事摂取量の増加に伴う多量の排泄物により皮膚粘着層は容易に溶解し、排泄物が皮膚に触れていた。また、デュオアクティブドレッシングは水分を吸収し膨潤することにより、疎水性ポリマーが分断され粘着力が弱まる。そのため、多量の排泄による重さと児の活発な動きに耐えられるだけの粘着力に欠け、皮膚粘着面にずれを生じ、排泄物が潜り込みやすくなった。これらのことが皮膚障害を起こした原因であると考え。更に、液体成分の多い便が排泄されるストーマの高さは、1.5 cmは必要であると言われているが、児のストーマの高さは1 cm程度で、デュオアクティブ装着時ストーマが平坦となり、高さが保持できなかったことも皮膚障害を起こした原因のひとつと考える。そこで適切なパウチを検討するにあたりストーマ講習会に参加し、ETと相談した結果、アクティブライフユリナパウチの使用を勧められた。アクティブライフユリナパウチは耐水性及び粘着特性が高い保護剤（デュラヘーシブ）が使用されているため、溶け方が遅く、皮膚粘着面にずれが生じにくく、またコンベックスタイプのためストーマの高さが十分に保持できた。そのため排泄物の漏れが少なくなり、皮膚障害を予防することができた。児は、パウチ交換時の苦痛を訴えることがなくなり、食事も摂取できるようになった。ストーマ装具の選択基準として、①排泄物の漏れない ②皮膚障害が予防できる ③日常の活動が制限されない ④経済性 などが満たされることが必要だと言われている。今回、変更したアクティブライフユリナパウチは、上記の基準を満たし有効であったと考える。

児はストーマ周囲の皮膚障害により、絶食や水分摂取のみの食事制限となった。そのため、

“食べる”という基本的欲求が満たされない状況になり、ままごと遊びや料理番組、他の人の食事に固執するようになった。生野は「小児に対する“食”の機能には、生理的、社会的、情緒的発達を促す要素が含まれ、これらは発育や身体的能力、社会的行動や集団適応力、基本的信頼感や安定感と意欲などを育む利点を持つ」<sup>1)</sup>と述べている。幼児期の小児にとって“食”は、生活習慣の形成や家族のだんらん、楽しみ、安らぎの場であり、成長・発達に欠かせないものとする。児のストーマ装具をアクティブライフユリナパウチに変更することで、他児と同じ時間に食事が配膳され食べられるようになり、口から“食べる”楽しみを持つことができるようになった。そして、食事以外のことにも関心が向き、遊びの内容にも変化が見られた。このことは、児の成長・発達を促す要因になったのではないかと考える。

#### まとめ

熱傷後の上腸間膜動脈血栓症で短腸症候群となり、十二指腸ストーマを造設している5歳の男児が、ストーマ装具をデュオアクティブドレッシング+バイオユーリンスーパーAからコンベックタイプのアクティブライフユリナパウチに変更することで、排泄物の漏れ、皮膚障害が予防でき、経口摂取が可能となった。

#### 〈引用文献〉

1) 生野照子：親子関係と“食”，心身医，29（3），278-283，1989

#### 〈参考文献〉

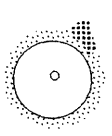
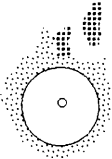
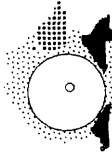
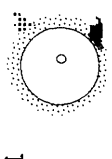
1) 中條俊夫他：小児のストーマ・ケア，へるす出版，1997

2) 片岡元子：人間にとって「食べる」とは，看護学雑誌，53（4），373-376，1989

3) 小浦豊美他：ストーマ造設のスキンケア，小児看護，17（13），1767-1770，1994

4) 滝田真佐江他：子宮頸癌再発時の膀胱直腸膿瘍より生じる外陰部皮膚炎の予防，第27回日本看護学会集録（成人看護Ⅱ），145-147，1996

表1 ストーマ周囲の皮膚の状態と食事内容及び児の様子

月日	H6. 12月～ H7. 5月	H7. 6月～11月	H7. 11月～ H8. 7月	H8. 7月～10月	H8. 11月～
パウチの種類	デュオアクティブドレッシング+バイオユリンスーパーA				
パウチ交換回数	1～2回/日	3～4回/日	3～6回/日	3～4回/日	1回/3～5回
ストーマ周囲の皮膚の状態	発赤 びらん 	発赤 びらん 	発赤 びらん 浸出液 出血 	発赤 びらん 出血 	発赤なし びらんなし
食事内容	12/1～ 希望時白湯10ml 12/19～ 牛乳200ml/日 アイスクリーム・ゼリー・ヨーグルト少量可	6/17～ペースト食(屋のみ) 6/23～おやつ開始 7/1～つぶし5分粥(屋のみ) 8/16～離乳食B後期3分粥+副食(屋のみ)	11/15～幼児食B朝)みそ汁のみ 昼)全粥+特軟菜 夕)なし おやつ 4/13～食事を加減する	7/13～9/15 絶食 お茶のみ可 9/15～幼児食B 7分粥(屋のみ) 10/22～朝)おかし 昼)幼児食B 7分粥 夕)おかし	12/17～ 朝)幼児食B全粥 昼)幼児食B全粥 夕)おかし 1/24～ 朝・昼・夕 幼児食B軟飯+特軟菜 おやつ
児の様子	臥床して過ごす	水分を欲しがる おやつを楽しみに待つ 離乳食は次第に飽き、あまり食べなくなる ベット上で遊ぶ	ご飯を楽しみに待つ パウチ更新時、疼痛のため泣き叫ぶ パウチの漏れを隠す ベット上で動きまわる 散歩	料理番組を見たり、ままごと遊びばかりする ベット上で動きまわる 散歩	ご飯を楽しみに待つ ウルトラマンごっこ やブロック遊び、塗り絵、本を見て遊ぶ パウチ漏れを自分で言う 外出

● 発赤 ● びらん ● 出血



写真1. デュオアクティブドレッシング+  
バイオユーリンスーパーA装着  
6時間後の裏面

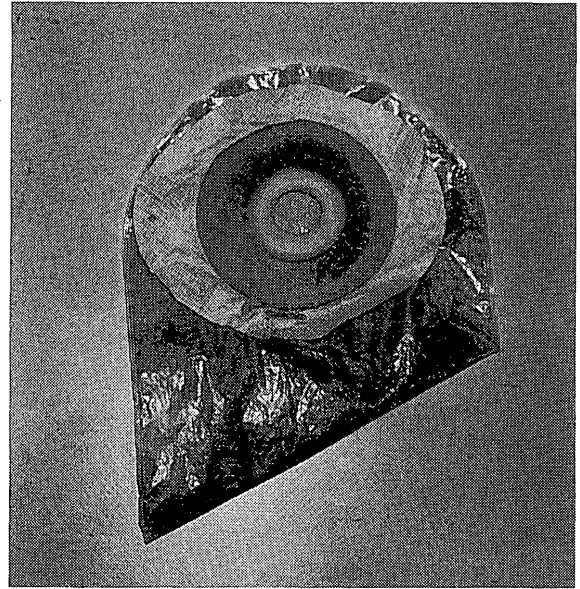


写真2. アクティブライフユリナパウチ  
装着3日後の裏面